

火薬類の保安

平成31年3月
関東東北産業保安監督部
東北支部保安課

平成30年火薬類事故(東北管内分)の発生状況について

平成30年に東北管内において火薬類取締法施行規則第82条第1項の規定に該当する詳報対象の事故が7件発生しました。

事故を種類別に見ると、産業火薬が0件、煙火が7件となっており、その概要は次表のとおりです。

■東北管内の事故情報

○平成30年火薬類事故の概要(東北管内分)

	発生日時	発生場所	種類	死	傷	事故概要
1	5月5日 12:00頃	宮城県 仙台市	煙火	0	0	神社祭事で使用ののろし(信号用3号玉)10個中4個の黒玉が発生、内2個が、市で設定の保安距離外の市街地へ落下。2個中1個を落下先住民が発見、警察へ通報したものの。
2	7月28日 19:50頃	岩手県 二戸市	煙火	0	1	花火大会にて打ち揚げた中国製3号玉が開発せず保安区域外に落下。地上で開発したため、付近の観客が顔面に火傷を負ったもの。
3	7月28日 20:20頃	宮城県 南三陸町	煙火	0	0	花火大会にて、終盤の単発打ち揚げ7号玉で低空開発を観察。終了後の現場確認でFRP製打揚筒の破損を確認。
4	8月3日 13:40頃	山形県 米沢市	煙火	0	0	民家において使用した動物駆逐用煙火が枯草に類焼。草地約36m ² 消失。
5	8月4日 19:45頃	山形県 酒田市	煙火	0	0	花火大会にて会場河川敷の下草から発火。約44m ² 消失。
6	8月14日 19:55頃	宮城県 仙台市	煙火	0	0	町内夏祭り会場(地元中学校グラウンド)で打ち上げた2号玉1発が黒玉となり保安距離外の民家屋根に落下。屋根瓦1枚を破損。
7	8月15日 19:50頃	宮城県 大崎市	煙火	0	1	花火大会で、打ち上げ点火作業(手動投げ入れ点火)中に、雨水防水用に発射筒に施していた紙製防雨蓋がうまく外れず、左手を筒のふちにかけたまま、点火火種を発射筒に入れるために右手で防雨蓋の隙間を広げようとした際、誤って右手に持っていた火種を筒内に落としたため、そのまま煙火が発射され、左手指を切断。

注) 「死」は死亡事故、「傷」は重傷、軽傷の人数。